

大型土木建設事業が目白押し

4月から消費税 こんな時に市民へ負担増、願い先延ばしか

江南市議会3月定例会が2月26日に開会しました。「新図書館建設基金に関する条例改正案」をはじめH25年度補正予算、H26年度当初予算など21議案が提案されました。

新年度予算では、庁舎耐震改修や下水道工事の推進と認可区域の拡大、6消防本部共同の消防指令センター建設と設備整備などに加え、問題が多い布袋駅付近鉄道高架工事の本格化とそれに伴う周辺整備など、大型土木建設事業が目白押しです。投資的経費は前年度より11億8千万円も増加。一般会計は過去最大の271億8200万円と膨らみ、市の新たな借金は一般会計で前年度当初比5億7800万円増加、一方、貯金である財政調整基金を2億5600万円取り崩すなどで財源を確保する見込みです。

日本共産党議員団がむだ使いと指摘してきた、布袋本町通線や宮田導水路上部整備なども引き続き予算に計上されています。

新体育館は基本設計、図書館は基金崩し施設改修

現プールを壊し建設する新体育館の総事業費は約31億円を見込み、26年度に基本設計が行われます。図書館は、基金を取り崩して現施設の改修を行い、隣接地購入のために土地鑑定を行う予算が計上されました。

政府の社会保障切り捨て路線が市民生活を直撃

安倍政権が進める社会保障切り捨て路線などが、市予算にも現れています。要支援者を介護保険から外す「次期介護保険計画の策定費」、保育を民間企業の儲けの場に提供する「子ども子育て新制度の計画策定費」、国民すべてに12ケタの番号をつけ個人情報情報を国が一元的に収集・利用するマイナンバー法のための「システム改修費」などです。



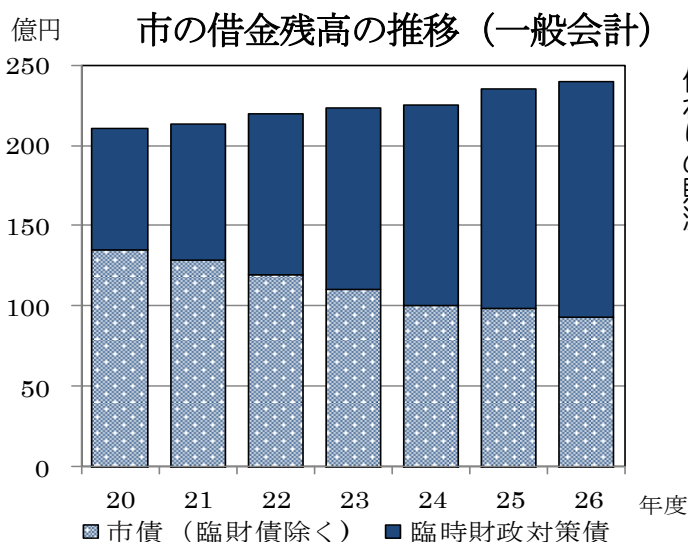
いこまいCAR予約便、後期高齢者医療保険料も値上げ、消費税増税で上下水道料金、保育園給食主食代まで値上げ

市民には負担増が目白押しの予算です。

- 保育園給食主食代 月900円 → 月930円に
- いこまいCAR予約便 (迎車料金を自己負担に、100円未満切り捨てから10円未満切り捨てに変更) 例) 初乗り料金区間の場合 300円 → 460円に
- 後期高齢者医療保険料 1人当たり平均 年71,871円 → 年73,540円に
- 火葬料(12歳以上) 管内3,000円 → 5,000円に

子ども医療費無料の年齢拡大は先延ばし 住宅リフォーム助成を打ち切り

物価上昇、年金削減、消費税増税など暮らしの圧迫が強まる中、江南市は市民生活を支援する施策を先延ばしする方針です。これでは安倍政権の暴走に対し市民を守る防波堤の役割を果たすことができません。



日本共産党議員団の一般質問通告は

掛布まち子議員 (質問は3月4日、6番目)

- ・氾濫する電子メディアから子どもを守る取り組みを
- ・子ども読書活動と市立図書館について
- ・資源ごみ収集ステーションの設置を
- ・新ごみ処理施設の地元同意について

東よしき議員 (質問は3月5日、1番目)

- ・施政方針について
- ・保育園給食の自園炊飯について
- ・循環型社会形成推進交付金制度について
- ・住民説明会の資料について

森ケイ子議員 (質問は3月5日、2番目)

- ・「教育改革」について
- ・防災対策について
- ・ごみ処理基本計画の策定は住民参加で
- ・公民館や学供にインターネット回線を
- ・一宮東養護学校のマンモス校の解消を
- ・施政方針について



お詫びと訂正：前号あすの江南NO. 346の見出し「宮田小・布袋中体育館の天井など落下防止対策に6億4500万円」を「5237万円」に訂正します。